

短報

群馬県館林市におけるクマゼミのぬけがらの採集記録

金杉隆雄¹・荒井堅一²¹ 群馬県教育委員会 昆虫の森建設室: 〒371-8570前橋市大手町1-1-1² 向井千秋記念子ども科学館: 〒374-0018館林市城町2-2

キーワード: クマゼミ, ぬけがら, 館林市, 群馬県

はじめに

クマゼミ *Cryptotympana facialis* (Walker) は、全長が60~70mmある大型のセミで、体は黒色で光沢が強く、第3腹節背板の両側前縁に、幅の狭い白色帯がある。

西日本では、平地や市街地でも普通に見られ、近年、都市で増加している(宮武・加納, 1992; 桂・奥野, 1995)。関東地方では、神奈川県など南西部の沿岸沿いにおける生息が知られていたが(加藤, 1956)、分布が北上傾向にあるといわれ(環境庁, 1997)、現在は東京都内においても継続して発生がみられるという(浜口, 1995など)。

関東地方北部におけるクマゼミの記録としては、群馬県南部における鳴き声の記録(布施, 1980)や沼田市における成虫の目撃(小出, 2000)をはじめとして、栃木県宇都宮市(長谷川, 2001)、茨城県土浦市、つくば市(久松, 1999)、水海道市、明野町、岩井市、美里野町、取手市(久松, 印刷中)、埼玉県上尾市(碓井, 1992)、桶川市(大釜, 1993)、鶴ヶ島市(柴田, 1995)、蓮田市、北本市、さいたま市(記録上では大宮市、与野市、浦和市)、川口市、寄居町、日高市、狭山市、秩父市、皆野町(林, 1998)などがあるものの、いずれも成虫の目撃や鳴き声の報告である。

ぬけがらの記録をみると、環境庁(現環境省)の行った「'95身近な生きもの調査」の結果では、関東地方でクマゼミのぬけがらが見つかったのは、神奈川県、東京都、千葉県の南部の都県であり、埼玉県以北では記録されていない。また昆虫の森建設室が2000年と2001年に実施した「セミのぬけがら調査」では、群馬県から記録のある12種のセミのうち9種のぬけがらが確認されているが、クマゼミのぬけがらは見つかっていない。

今回、関東地方北部において未記録であったクマゼミのぬけがらが、群馬県館林市内において複数個体採集されたので報告する。

採集状況および考察

クマゼミのぬけがらは、著者の一人である荒井の勤務する館林市城町の向井千秋記念子ども科学館周辺で採集された。同科学館では、サイエンス探偵団という事業を行っており、活動の一つとして「セミのぬけがら調査」を企画した。その事前調査を2002年7月25日に行ったところ、クマゼミのぬけがらが3個体採集された。さらに同年8月3日にセミのぬけがら調査を実施したところ、4個体を採集、8月

表1 群馬県館林市におけるクマゼミのぬけがらの採集記録

採集地 Location	採集日 Date	ぬけがらの数 No. of exuviae	採集者 Collector
群馬県館林市城町 Shiro-machi, Tatebayashi, Gunma pref.	25. vii. 2002	3	荒井堅一 K. Arai
"	3. viii. 2002	3	調査参加者 Participators of the research
"	15. viii. 2002	1	荒井堅一 K. Arai
"	20. viii. 2002	1	荒井堅一 K. Arai
"	28. viii. 2002	8	調査参加者 Participators of the research
計 Total		16	

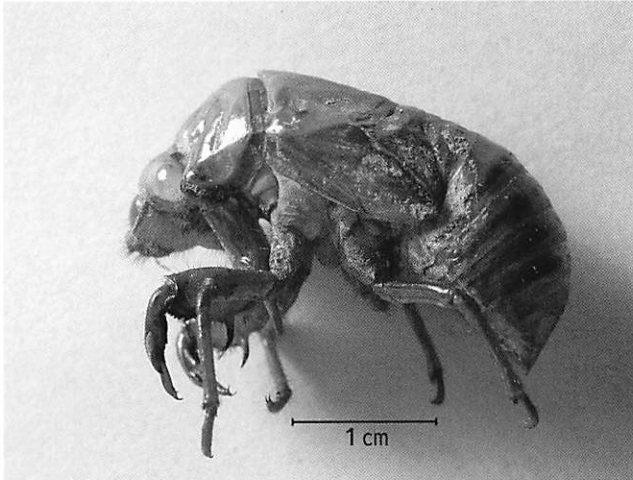


図1 採集されたクマゼミのぬけがら

15日、20日にも各1個体が見つかった。また8月28日に行った追加調査においても8個体が見つかり、計16個体(6♂, 7♀, 不明3)が採集された(表1)。なお、採集されたぬけがらのうち3個体については、調査参加者が持ち帰ったため、雌雄の判別ができず不明とした。

宮武(1995)は、「セミの成虫は、移動能力があることや偶然に運ばれる場合もあるので成虫が見つかったとしても、そこで発生したかわからないが、セミのぬけがらは、セミがそこで羽化した証拠であり、ぬけがらの見つかった場所で発生している証拠となる」と述べている。ぬけがらの採集された館林市向井千秋記念子ども科学館の周辺では、数年前からクマゼミらしき鳴き声が聞かれていたとの情報もあることから、クマゼミが定着、発生している可能性が高いと思われる。

今回、館林市で見つかったクマゼミの侵入経路としては、近隣地域からの自然拡大と人為的な移入が考えられる。ぬけがらの採集された館林市から、クマゼミの記録のある最も近い場所としては埼玉県北本市があげられるが、両市の間は直線でも30km程度離れており、これまでのところ両市の間やその近隣地域においてクマゼミの報告はみられない。また、環境庁(1997)の調査では、埼玉県以北ではクマゼミのぬけがらが見つかっていない。クマゼミは、植木などに付いた幼虫が運ばれた先で発生し、意外なところで見つかることが知られている(環境庁, 1997)。現在のところ採集場所周辺における樹木の植栽等についての調査を行っていないが、周辺は公園整備されており、過去に樹木が持ち込まれ植栽された可能性が高い。以上のことから推察して、館林市で採集されたクマゼミは、幼虫が植木などについて持ち込まれたと考えるのが妥当と思われる。

謝 辞

調査にご協力いただいた「サイエンス探偵団・セミのぬけがら調査」参加者の方々、クマゼミに関する文献をお送

りいただいた茨城県自然博物館の久松正樹氏、また本論文をまとめるにあたり、有用な助言をいただいたぐんま昆虫の森の矢島稔園長に感謝の意を表します。

引用文献

- 布施英明(1980): 群馬県のセミ類. 群馬の昆虫, 上毛新聞社, 前橋, 91p.
- 林 正美(1998): 埼玉県の半翅類, セミ科. 埼玉県昆虫誌1, さいたま, 190p.
- 長谷川順一(2001): 宇都宮市でクマゼミの声を聞く. インセクト, 52(2): 136.
- 浜口哲一(1995): 平塚市博物館とセミのぬけがら調査. 昆虫と自然, 30(10), 19-22.
- 久松正樹(1999): 茨城県におけるクマゼミ(*Cryptotympana facialis*)の記録. 茨城県自然博物館研究報告, 2:37-38.
- 久松正樹(印刷中): 茨城県における2002年夏のクマゼミ(*Cryptotympana facialis*)の鳴き声記録. 茨城県自然博物館研究報告.
- 環境庁自然環境調査室(1997): '95身近な生き物調査. 調査結果最終版, 36pp.
- 加藤正世(1956): 蝉の生物学, 319pp., 岩崎書店, 東京.
- 桂孝次郎・奥野晴三(1995): 都市におけるセミのぬけがら調べ. 昆虫と自然, 30(10), 15-18.
- 小出雄一(2000): 沼田市内でクマゼミとジャコウアゲハを目撃. 乱舞, 10: 205.
- 松井安俊(2000): クマゼミの鳴き声を茨城県つくば市で聞く. 月刊むし, 358: 43.
- 宮武頼夫(1995): セミのぬけがら調査の研究の意義. 昆虫と自然, 30(10), 2-3.
- 宮武頼夫・加納康嗣(1992): クマゼミ. 検索入門 セミ・バッタ, 保育社, 大阪, 25p.
- 大釜章男(1993): 桶川市内でクマゼミに鳴き声を聞く. 寄せ蛾記, 66, 1434.
- 柴田直之(1995): 鶴ヶ島市でクマゼミの鳴き声を聞く. 寄せ蛾記, 74, 1828.
- 碓井 徹(1992): 上尾市におけるクマゼミの観察記録. 寄せ蛾記, 65, 1410.

Abstract

Collecting records of exuviae of *Cryptotympana facialis* (Hemiptera: Cicadidae) in Tatebayashi, Gunma Prefecture

KANASUGI Takao¹ and ARAI Kenichi²

¹ Gunma Insect World Construction Office, Ote-machi 1-1-1, Maebashi, Gunma, 371-8570 Japan

² Mukai Chiaki Children's Science Museum, Shiro-Machi 2-2, Tatebayashi, Gunma, 374-0018 Japan

Cryptotympana facialis (Walker) was mainly distributed from Nansei Islands to southern Kanto district in Japan. The adult cicada sometimes found in northern Kanto district including Gunma Prefecture, but the exuviae were not record from there. In the summer season of 2002, the exuviae were collected at Tatebayashi City in Gunma Prefecture, the first record from Gunma and northern Kanto district.

Key Words : Cicada, *Cryptotympana facialis*, exuviae, Tatebayashi, Gunma Prefecture